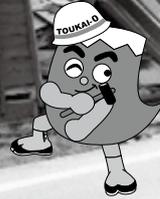


プロジェクト **TOUKAI** (東海・倒壊) **ゼロ**
自分の命は自分で守る

今こそ 耐震補強を

昨年4月に発生した熊本地震の被害状況から、自宅の耐震に不安を抱いた人も多かったのではないのでしょうか。今後予想される東海地震から一人でも多くの命を守るため、市は、県とともに昭和56年5月以前に建築された木造住宅などの耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI (東海・倒壊) - 0」を進めています。



補助金

耐震補強工事

平成29年度は、耐震工事の宣伝などに協力いただければ30万円上乘せします (カッコ内は通常の金額)。
 補助金上限額 / 1棟80万円 (50万円)
 ※65歳以上の人のみで構成される世帯などは1棟100万円 (70万円)。

補助金

補強計画の作成

市が派遣する専門家 (静岡県耐震診断補強相談士) による耐震診断
 補強相談士による耐震補強計画の作成
 補助金上限額 / 1棟9万6000円
 ※65歳以上の人のみで構成される世帯などは1棟14万4000円。

無料

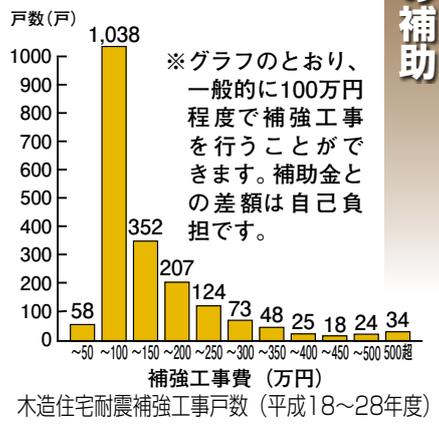
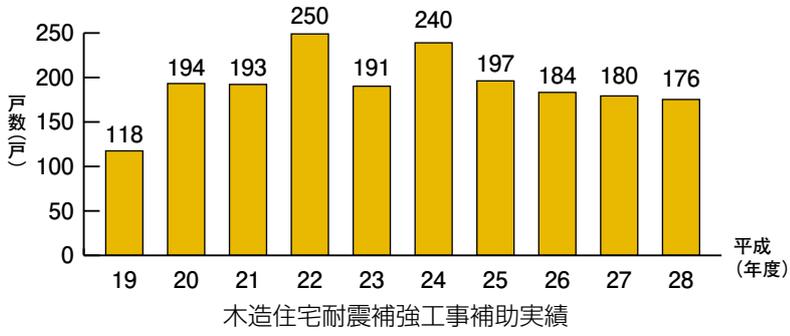
専門家の耐震診断

市が派遣する専門家 (静岡県耐震診断補強相談士) による耐震診断
 倒壊の可能性があると診断された場合

木造住宅の耐震補強までの流れ

耐震診断・補強工事の補助

昭和56年5月以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断を無料で行い、補強計画の作成と補強工事の費用を補助します。また、木造住宅以外の建築物の耐震診断などの費用も補助しますので、ご利用ください (市の予算に限りがありますのでお早目に)。
 ※なお、耐震診断や補助金制度は、事前に申し込みが必要です。



問い合わせ / 建築指導課
 ☎ (55) 2903 ☎ (53) 2773

防災アシスタントが訪問します

昭和56年5月以前に建築された、耐震診断や補強工事をしていない木造住宅を対象に、防災アシスタントが訪問し、耐震補強の説明や専門家による無料の耐震診断のご案内をします。訪問の際、不在の場合にはご案内のチラシを投函させていただきます。

詳しくは、建築指導課にお問い合わせください。

木造住宅の安全点検をしましょう

昭和56年6月以降に建築または耐震補強を行った木造住宅についても、基礎のひび割れや土台の腐食、シロアリの被害などに関して定期的に点検を行い、より安全な建物の維持に努めましょう。